

みずほCustomer Desk Report 2022/01/26号 (As of 2022/01/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.02
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	114.01	1.1323	129.02	1.3485	0.7155
SYD-NY High	114.15	1.1332	129.20	1.3518	0.7178
SYD-NY Low	113.67	1.1264	128.25	1.3436	0.7122
NY 5:00 PM	113.86	1.1302	128.71	1.3507	0.7153
NY DOW	34,297.73	▲ 66.77	日本2年債	-0.0700	0.00bp
NASDAQ	13,539.30	▲ 315.83	日本10年債	0.1300	0.00bp
S&P	4,356.45	▲ 53.68	米国2年債	1.0264	5.64bp
日経平均	27,131.34	▲ 457.03	米国5年債	1.5633	1.35bp
TOPIX	1,896.62	▲ 33.25	米国10年債	1.7743	▲0.08bp
シカゴ日経先物	27,160.00	▲ 140.00	独10年債	-0.0835	1.70bp
ロンドンFT	7,371.46	74.31	英10年債	1.1635	3.45bp
DAX	15,123.87	112.74	豪10年債	1.9580	3.20bp
ハンセン指数	24,243.61	▲ 412.85	USDJPY 1M Vol	6.34	▲0.32%
上海総合	3,433.06	▲ 91.04	USDJPY 3M Vol	6.45	▲0.21%
NY金	1,852.50	10.80	USDJPY 6M Vol	6.60	▲0.16%
WTI	85.60	2.29	USDJPY 1M 25RR	-0.93	Yen Call Over
CRB指数	248.782	3.19	EURJPY 3M Vol	7.38	0.05%
ドルインデックス	95.95	0.03	EURJPY 6M Vol	7.43	0.01%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
1月25日	09:30	豪 CPI(前期比/前年比)	4Q	1.3%/3.5%	1.0%/3.2%
	18:00	独 IFO指数(企業景況感/現況/期待)	1月	95.7/96.1/95.2	94.5/96.1/93
1月26日	00:00	米 コンファレンスボード(消費者信頼感/現況/期待)	1月	113.8/148.2/90.8	111.2/144.1/96.9

【本日の予定】

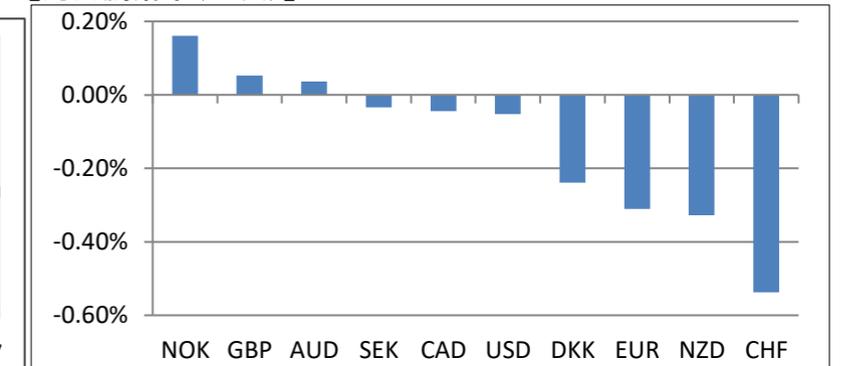
Date	Time	Event	予想	前回
1月26日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	14:00	日 景気一致指数・確報	11月	93.6
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	12月	1.4%
1月27日	00:00	米 新築住宅販売件数	12月	744k
	04:00	米 FOMC政策金利	26-Jan	0.00%-0.25%
	04:30	米 パウエルFRB議長 記者会見	-	-

東京	東京時間のドル円は114.01でオープン。序盤につけた高値114.04を高値に上値重い展開。日本株も前日対比大幅安となりリスクオフ地合いの中、113.67付近まで下落。終盤にかけて若干値を戻し、113.84で海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.84でオープン。米長期金利の上昇を眺めてドル買いが優勢となる中、一時114.15円まで上値を切り上げ、114.05でNYに渡った。
ニューヨーク	リスク回避の円買いで海外市場でドル円は113.67まで下落するが、その後はドル買いが優勢となり、一時114.15まで戻し、114.05でNYオープン。朝方は米金利低下を受けたドル売りにじり安で推移し、10時に発表された米1月消費者信頼感指数が予想を上回ったものの、期待が予想を下回ったことから113.79まで下落する。その後は大幅に下落していた株式市場が一旦下げ渋り、113.99まで戻す。午後は、米5年債入札が良好であったことから米金利が低下する動きに113.81まで反落するが、終盤に掛けては翌日のFOMC結果発表を控え113.90付近での推移が続き、ハインズ大統領が「ウクライナ侵襲ならブチン大統領個人への制裁を検討」と発言したことが伝わるが、ドル円の反応は限定的となり、113.86でクロスした。一方、ユーロは海外市場でドル売りが優勢となったことから、前日の安値1.1291を抜け1.1266まで下落し、1.1268でNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ軟調な動きが続き1.1264まで下落するが、1.1260は短期的なサポートとして意識されていることからじりじりと買い戻される。午後は、米5年債入札結果を受けたドル売りや、午前中は大きく下落していた株式市場が下げ渋る展開にユーロは1.1307まで戻し、1.1302でクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.50-114.60	1.127-1.136	128.30-129.60

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は113円台後半でのレンジ推移。東京時間はやや円買い優勢となり113.67まで下落するも、その後は米金利上昇を横目に高値114.15まで上昇。NY時間に入り、米経済指標の冴えない結果や米金利が下落すると、ドル円は114円台を維持できず。結局113円台後半でクローズ。
 本日のドル円は底堅い推移を予想。27日未明にFOMCの結果が公表されるが、市場では早期QTと年4回利上げを前提に、一部ではその回数が増えるのではないかとタカ派な見方も出ている。11月FOMC以降、正常化プロセスが急速に進んだことから、景気のオーバーキルが懸念され、すでに相応にポジション調整がなされた印象。Fedのよほどのタカ派化がない限り、イベント消化の安心感からリスクセンチメントはやや改善し、ドルは確りとした展開となると考えている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。